



## 【先週 10月24日～10月30日の外食の出来事】

### ■9月の外食売上高は前年比91.8%で前々年比は78.3% JF

9月は、コロナ新規感染者数は減少傾向に転じたものの、営業時間短縮と酒類提供制限の要請に応じた結果、店舗休業を余儀なくされたところも少なくなく、全体売上は対前年比91.8%、コロナ禍前の一昨年比では78.3%に。

### ■ゼットン、上半期(2021年3月～8月)の連結業績

2022年2月期 第2四半期の連結業績を発表。売上高19億7300万円(対前年同期比17.6%減)、営業損失7億9000万円(-)、経常利益2億4700万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億3600万円(-)であった。

### ■柿安本店、上半期(2021年3月～8月)の連結業績

2022年2月期 第2四半期(2021年3月～8月)の連結業績を発表。売上高180億2800万円(対前年同期比-)、営業利益9億2900万円(-)、経常利益11億5100万円(-)、四半期純利益6億400万円(-)であった。

### ■DDホールディングス、上半期(2021年3月～8月)の連結業績

2022年2月期 第2四半期の連結業績を発表。売上高79億2300万円(対前年同期比29.0%減)、営業損失46億800万円(-)、経常利益3億1000万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純利益6500万円(-)であった。

### ■クリエイト・レストランズHD、上半期(2021年3月～8月)の連結業績

2022年2月期 第2四半期の連結業績は営業収益344億9300万円(対前年同期比7.7%増)、営業利益73億1400万円(-)、四半期利益52億6700万円(-)、親会社株主に帰属する四半期利益48億2300万円(-)。

### ■ブロンコビリー、第3四半期(2021年1月～9月)の業績

2021年12月期 第3四半期(2021年1月～9月)の業績を発表。売上高110億6100万円(対前年同期比12.6%減)、営業損失3億7500万円(-)、経常利益11億8700万円(-)、四半期純利益7億7900万円(-)であった。

### ■くら寿司、養殖業で新会社 ネットの安定確保へ

回転ずし大手のくら寿司は28日、魚の養殖と卸売りを手掛ける新会社を立ち上げる。海外の需要の増加などで魚の価格は上昇しており、食材の安定調達が今後の課題となる見通し。2022年10月期に売上高10億円を目指す。

### ■大戸屋HD、最終黒字6億円 4～9月は協力金で黒字転換

2021年4～9月期の連結決算は、最終損益が6億8300万円の黒字(前年同期は46億円の赤字)だった。営業損益は赤字だったものの、7～9月に受け取った8億2500万円の時短協力金を特別利益に計上した。

### ■吉野家、牛丼並盛を426円に値上げ 原油高や輸入牛肉急騰

吉野家は、牛丼など一部製品の価格を29日15時から値上げした。牛丼並盛は39円値上げの426円となる。価格改定の理由は「昨今の急激な輸入牛肉の価格高騰や原油高の影響」としている。